

## 基本構想

## 1. 仙台の未来へ（まえがき）

- ・基本構想の位置づけ
- ・誇るべき資産の例示
- ・乗り越えるべき制約の例示
- ・時代の制約を越える道筋

## 2. 仙台の未来を創る市民力

- 仙台の市民力とは
- ・支え合う市民力
  - ・賑わいと魅力を生む市民力
  - ・知恵を集め主体的に行動する市民力
- これからの市民力

## 3. 仙台の都市像

- ・成熟社会の持続的な都市づくりに向け、以下の都市像を掲げる。
  - 未来を育み創造する学びの都  
・・・（解説）・・・
  - 支え合う健やかな共生の都  
・・・（解説）・・・
  - 自然と調和し持続可能な潤いの都  
・・・（解説）・・・
  - 東北を支え広く交流する都  
・・・（解説）・・・

## 4. 仙台の確かな都市経営

- ・さらなる市民力の広がりに向けて
- ・自立的・創造的な都市経営に向けて
- ・基本構想、基本計画（10年の施策方向）、実施計画（3年のアクションプラン）

## 基本計画

## 1. 基本計画の趣旨・位置づけ

- ・構想の実現に向け、今後10年に取り組む施策の方向性を掲げる計画

## 2. 計画フレーム

- 計画期間：10年間
- ・2011年度～2020年度（平成23～32年度）
  - 人口フレーム
    - ・2012年をピークに人口減少
    - ・高齢化の進行（高齢者25%超え）

全市施策を、3(2)の視点から「暮らし」、3(2)の視点から「都市」というミクロとマクロの2つの視点で体系化。

## 4. 分野別計画

## 市民の暮らし分野

健康で安全に安心して暮らせるまちづくり：8政策
人が支え合う共生社会づくり：6政策
未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくり：4政策
協働による地域づくり：4政策
市民力を生かしはぐくむ学びの都づくり：7政策

## 都市の魅力分野

自然と調和する持続可能な環境都市づくり：6政策
美しく魅力ある都市景観・空間づくり：3政策
機能集約・地域再生型の市街地の形成：3政策
公共交通中心の利便性の高い交通体系の構築：3政策
地域を支える経済・活力づくり：5政策
魅力を向上する都市力づくり：2政策

## 6. 区別計画

- ・区別将来ビジョン、圏域ごとの方向性
- ・区別ランドデザイン

## 7. 推進体制（基本計画全体のベース）

- ・分かりやすい目標設定
- ・市民協働による評価手法の検討
- ・財源的裏づけのある実施計画策定

## 3. 理念と視点 ～課題に対応するために～

## (1) 理念

- 成熟社会の成長戦略を示す
- ・創造的人材の獲得 ・都市型産業の誘致 ・都市環境向上 ・都市機能高質化・・・
  - 未来に責任を持つ都市経営を目指す
  - ・市民参加と新しい市民協働の構築 ・創造的行政運営と行財政改革

## (2) 視点

- 「まだら化」する地域課題に対応：地域課題が多様化 「地域とともに」対応することが不可欠。 ・地域での支え合い、共生、安全・安心・・・
- 選ばれる都市＝暮らしやすい都市であり、仙台の成長には良好な都市環境と質の高いコンパクトな都市構造が不可欠。
- 学都の伝統や知的資源の活用
- ・都市は「交流の場」であり、人材が交流し、刺激しあう「学びの場」が不可欠
  - ・全ての人が能力・個性を発揮して生き生きと暮らすために「学び」が重要
- 学都・仙台らしい多様な「学びの場」づくりが重要

## 5. 重点プロジェクト

- きめ細かな地域づくり（3(2)に対応）
- 地域課題にきめ細かに対応
- 地域の多様な主体とともに取り組む
- 必要な行政改革と市民参加・協働の仕組みづくり
- 美しい杜の都づくり：ランドデザイン（3(2)に対応）
- 緑と水のネットワーク、市街化区域拡大の抑制
- 都市軸と拠点の強化、都市景観
- 公共交通再編、広域交通・物流
- 産業活性化、賑わい創出
- 学びの都づくり：ミュージアム都市構想（3(2)に対応）
- 若者から高齢者まで、市民も来訪者も
- 地域の中での学び、地域資源の再発見